

急性心筋梗塞

参加形式: 必須

指標名: 急性心筋梗塞患者におけるアスピリン a.急性心筋梗塞患者における入院後早期アスピリン投与率

定義の要約:

分子) 分母のうち入院後早期(2 日以内)にアスピリンもしくはクロピドグレルが投与された患者数

分母) 急性心筋梗塞の診断で入院した患者数

指標の定義・算出方法:

1. 計測期間において退院した患者を対象とする。
2. 1 のうち、医療資源を最も投入した傷病名と主傷病名の ICD10 コードが下記である患者を算出する。
(ア) I21\$ 急性心筋梗塞
3. 2 のうち、入院日を 1 として、退院日が入院後 3 日以降である患者を分母とする。
4. 分母のうち、E および F ファイル、もしくは EF ファイルにおいて、実施年月日が入院後 2 日以内であり、かつ、「別表:アスピリンリスト」に該当するレセプト電算コードが含まれる患者を分子とする。

式	単位
$(\text{分子} \div \text{分母}) \times 100$	% (パーセント)

その他:

意義:

心筋梗塞の二次予防としての標準的な診療が行われているかを図る。

留意点:

禁忌等の患者も含まれるため、値が低く算出される可能性がある。

参考資料:

QIP Quality Indicator/Improvement Project 医療の質の指標 <http://qi.med.kyoto-u.ac.jp/>

Specifications manual for national hospital inpatient quality measures, version 3.1a. Centers for Medicare & Medicaid Services (CMS), The Joint Commission; 2010 Apr 1. various p.

Acute myocardial infarction: percent of patients who received aspirin within 24 hours before or after hospital arrival. 2010 Apr. NQMC:006060